阿久比町立



図書館

- ●阿久比町立図書館面(48)6231●開館=火曜日~金曜日午前10時~午後6時、土曜日·日曜日·祝日午前10時~午後5時
- ●休館日=毎週月曜日、毎月最終木曜日 ※ そのほか、館内整理など不定期の休館もありますので問い合わせてください。

今月のおすすめ

このほかにもたくさんの 新着図書があります

『小さな幸せがみつかる 世界のおまじない』

亀井 英里 絵(パイ インターナショナル)

『身近な「くすり」歳時記』

鈴木 昶 著(東京書籍)

『電子レンジで1回加熱するだけ レンチンホットサラダ』 小田 真規子 著(文化出版局)

『武士道 鍋島直茂』

近衛 龍春 著(実業之日本社)

『水引で結ぶ 二十四節気の飾り』

田中 杏奈 著(日東書院本社)

『まずはこれ食べて』

原田 ひ香 著(双葉社)



『本能寺の変に謎はあるのか? 史料から読み解く、光秀・謀反の 真相』

渡邊 大門 著(晶文社)



『「疲れない」が毎日続く! 休み方マネジメント』

菅原 洋平 著 (河出書房新社)

展示ホール

- ★尾張教育研究会書写作品コンクール特選作品展 阿久比郷土学習同好会展 ~2月23日(日・祝)
- ★狂俳英比会作品展 2月28日(金)~3月8日(日)

おはなし会

おはなしコーナーで、紙芝居や絵本の読み聞かせなど子ども向けの楽しい催しを行います。

- ○土曜日 午後2時30分~
- ○日曜日と祝日 午前11時~、午後2時30分~

子どもと本を読もう!80回

『おとどけものでーす!』

間瀬 なおかた 作・絵 (ひさかたチャイルド)

「でんしゃでいこう でんしゃ でかえろう」でおなじみの乗り 物仕掛け絵本シリーズです。

たくさん荷物を積んだ宅配車「ちょうちょうびん」が、菜の花の咲く海辺の町を出発。トンネルをくぐり抜け、雪の積もる山道を登って、春を待つ子どもたちに届けたものとは…。(幼児向け)



※「阿久比町子ども読書活動推進計画」の一環で、読書活動の 理解・関心の普及のために本の紹介をしています。

『はなを くんくん』

ルース・クラウス 文 マーク・シーモント 絵 きじま はじめ 訳 (福音館書店)

冬の森の中、雪の下で動物たちは冬眠をしています。野ネズミも、クマも、小さなカタツムリも…。でも、突然みんな目を覚まし、鼻をくんくん。雪の中に咲いた花を見つけ、笑って踊りだしました。柔らかいタッチの美しい絵と、詩のような文で子どもたちに語りかけます。(小学校低学年向け)



親子講座「創作童話を聞こう」を開催

創作童話の会「しろやま」の会員が作ったオリジナル絵本や紙芝居などを作者自らが読み聞かせをしながら紹介します。

- **■日 時** 3月14日(土)午前10時30分~午前11時30分
- **■定員** 30組
- 場 所 町立図書館児童室(おはなしコーナー)
- **■参加費** 無料
- ■申し込み・問い合わせ先 町立図書館 面(48)6231